

北谷町公文書館報 ～開館25周年～

所蔵資料(33) 写真:敬老会



「敬老の日」は兵庫県野間谷村が1948年に9月15日を「としよりの日」として祝祭日に制定するよう働きかけたことが始まりだと言われています。その後、1950年頃に中央社会福祉協議会が「としよりの日」を、1963年(昭和38年)の老人福祉法で「老人の日」を制定し、最終的に1966年(昭和41年)に9月15日が「敬老の日」に国民の祝日として定められました。

米軍統治下の沖縄では、本土に先立って1961(昭和36)年に「住民の祝祭日に関する立法」で9月15日を「としよりの日」として祝祭日に制定しました。同年から北谷村も敬老会を毎年9月に開催するようになります。写真は1973年9月14日に北谷村役場ホールで行われた敬老会の様子です。当時は着物で生活するお年寄りが多かった事など、当時の様子もこの写真から伺い知ることができます。

※北谷町公文書館は役場入口の右手にあります。お気軽にお立ち寄りください。また、北谷に関する資料や写真をお持ちでしたら、ご寄贈や情報提供など、北谷町公文書館の資料収集へご協力をお願いします。